THE STATE OF

等 許 許 から かんだしか) の信息による作用の言う

明和47年12月24年

特許印表官 三 老 孝 夫 職

1. 発明の名称 塩化ビニル系制度組織等

2. 特許解求の範囲状記載された基礎の事

8. 知明者

住所 広島県大勢市関係 2 --

医名并 子 芸 益

(元十2 名)

4. 特許出版人

住所 東京都中央区京義 2下18 香地

名 称 (603)三菱シイヨン株式会社

代录形 滑 水 岩 三 郎

5. 代 册 人

住 所 東京都橋区芝華平町 18 新地 静光化ノ門ビル

Demonstration of the second se

· 4 개項工(4579) 背 末 | | | |

(性か3名)

46 001161

19 日本国特許庁

公開特許公報

①特勝昭 49-90338

④公開日 昭49.(1974)8.23

②特願昭 48-1161

②出願日 昭於7.(1972)/2.29

審査請求 未請求

(全24頁)

庁内整理番号

6574 48 2500C121.83

7188 45

26G)E/62.21

26 BE162.1

19日本分類

LEBERT AND	(4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4)
--	---

|--|

1 3 5 7 1 に (4) 配写の単合語 31 4 4 存存に (6) 配合 ・ 36. 知 いり里号 6 2 点、かんは (3) 配合 (資名 注 3 2 2 2 2 2 1 2 2 2 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2		は 1メラルスアフリレート で 16 が は E の ? 2 9.12 16	ちょくとは、そうないないのかのかっているないのでは、100年では、100年ではないようないとのでは、100年では、100年では、100年では、100年では、100年では、100年では、100年では、100年に、1
---	--	---	--

1 元明の報告的な 提明 事質的は 第43年の文字 4年13年11 1名にて、二本展刊的の本語の前し 12年に 4年にかかかよりのようのよう。本もようのは 1 本籍 化電子でいい高 12年にの金 位置を、これなし 天質 入り 限の 企業 13年の文章 入金 12年にの金 位置を、これなし 天質 入り 限の 企業 13年の 立立 13年12年12年12年12年12年12年12年12年12年12年12年12年12年

「かいこれらほここかれの管スリステス万12、3。 70 ち

24ルスタファレード レスチレンとの発売各体を用いる方は「特に昭 32一

年頃に、日本如果のかんとく、スイレンとファリロニナルんとの名章を伝え

ABUTHAL CONTROLL OF L. CONTROLL THEN TO THE AND THE THE CONTROL OF THE AND THE CONTROL OF THE CO	·hiais.Aw 48e~70th(Fib. wtalk).	49个~ 20部位要选 以下向流
--	---------------------------------	------------------

学生の124上海はできた。(1)の名は夢な、東下に(()と花巻の2002) (に)という24) (に)にいる24) (に)にいる							- T			 - - - - 		ኖ	#34	9-903	38
	24五月72日小園まって予止16)の名は量 4、夏に1月16)を共争各	可能なたけるながらないらないらなりにいてはりか合せのこの	1 1	2	A to k a so av 100 st	机品口(0)作品2單合法	1=整本本面(1)の1-29部	Messes	すり に たって	共革合化 20	 母とないようついと 一郎の像任事と	اد	七年度 3 举号谷(6) 5.8.5 72.1(C) 8.1(6) 床分中 8~		

3 k MAN. # & H 7- NA

(6)ないなかけられています。 1 の 5 3 3 5 1 1 1 1 1 2 2 2 2 3 3 1 1 1 1 2 3 2 3 3 3 3

福中歌外 (1)の(4) 南小本 メナルメリンカルー (4) 2、1 21、10

ひろ。 ・・・ あみあをむいまくかしからなるまのやり類をかたら

小室間にコノナレイ22元1・トロンス保佐等しるこは、恐って エオション

= 水子将到於幻病一的上唇水了過明十五十五之之為 四大四次軍風了一方之

225~(1)25 年佐雪小知:412 不管明成-2033 位了初,1645

T. to X 13-41 15. 7.

2. 人をかよつつりし、フラリル値もフステルでます。必なてつその人口・140日前

2.10- 1.04 ign 2 2 292-1 (181 2) 3 11. 4. 4 51.50 3 1 1 2

59.222.22.22.24. 1360 31.

_	•	•	

アントニの下が内からアフタル対象コステル(り、コカル信をひかり、オアルル	100至生7年合に725年1217 からい (4)成分中 10火が192	以安了的, 二回明四年春日文生活明中の茶-12月二十二十二十二	(別な) ふまいずしにはないる、(お)本人であるよっなといとまつりしす	かいし、竹をひこみょとは 本室 明のおはなの つフ がり 的 南命のい	金か以下でおりこしのできたかなわの楽をでけるために水質である。	41 能让我以本土下心化加工等主之指 E 新作品公司或证证的	\$ 11	了七代是原中高温了四個東海大日本五等母的如此了二次加工作已發出	比如果正在了工人(B) 次今以 少人以为 (如以正如)使用工的3。	章を以てて、は、人気ともといまするで、 ことかまるまで、ちょ からこ、(4)本名	上(18) 本命 a在時間公平二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	日格人在组成一面以得多中3日飞的3。	この11日季村7月-1.4日本了。	(4)
--------------------------------------	--------------------------------------	---------------------------------	-------------------------------------	-------------------------------------	---------------------------------	--------------------------------	-------	---------------------------------	-----------------------------------	--	---	--------------------	-------------------	-----

1. 5 to	3-1420120	三種ととてで聞い		व्याः द	74870	A.25.2	-2-4-	क (हर		क्टिक	71.7.7	मडाहि छ।	42-24	25.60
1 41 21 4F			-1 ar 44 31.	2-8'18 A14 (1) 1.18 4.	Anin 24.	#3417 "C"= 10 A 2 2 2 2	1. 1. S. G. T. M	4-1166Y		1000年	किसे बेलक क्षा राष्ट्र	1 1	DOT. La Mil	主经基本的 专证
例を本サイアンリルをよてマテル(も)を1213 おりさロングチルマッキート	4.7.4.07.241.1	You 草作品1CD	n-7-4-7 112-1 av 412 1	1 7		1 1	ニーシタフリレートギの食材をおす事をなってららって ハーフ・サー	2. 242 A3 2 14 4 3 2 14 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4		工工工程素品的我如对事合件是名別は過程工工工工	在路底 110-5.3章念度 12.20 撥出比分前於12.23年	三次加工作之中国民事的公司	何礼かの13/10cml 200thら流液で21で	to ME WAS S Live
न(बीलद्वर	<u> </u>	ל-11,000 בפסני	1 1	的真命中的神奇四學等任人()51213	在11年中年 11.20 12 12 12 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15	ニトラル、 こコッエスずいでとのモノナレブル	291-18 AT	1.6.62 44 7.6	10te 7.1830	山事合作是	क्ष कर न ब्रह्म		何化加	1 1
LAT 2 11 LAS	1	1 1	11157472301-1	म अस्तारे अ	10年至1	C's v 12 Tu	45-1, 1-64	1 1	4222 with 325m, 40	16.20 die	110-7.30	面空流而化出力	章人產以一直到了好多。	2. 10. 12. 14. 16. 16. 16. 16. 16. 16. 16. 16. 16. 16
MORCA.	1-76-6-	12855	-χα ξτή ζ	(1)本	- A.	- भग्र	*-C4-5-7-45-4	-10167	£321 20	र १८७६	भूभा या	11.73.47	等人 達w	1 M

, [大	東沙西 河山一	· ##	1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1	4.0.24	4c E-W	14.03	12 資本	. 14mx1) केट शि	~ d2.5.	51 章	E	7244-	7.44	ī
	章合作混合的3人或写2 度 a \$1 45重合元 15.15 在15 通信在54	フェラリカロン(日間フェミンを東京)前は公舎りないでは、本は上、地域はない	カーレト、12年の宣会を1位元10×月、5上3、東大政ル連程設置が前、京会	酒房 呈 一维の文法に2任老に開発2水3.	的在為人(8)除為中与第3=经費各項の各數形以基著 a 1-52)等各	の方はもできるかいであるとの子を見るない。	章 会/4·18. 今 18. 18. 18. 18. 18. 18. 18. 18. 18. 18.	3元,724,7.18, 会任,是万斤上前,3,22、巴克+1111 (4) 陈介上	(B)城岛工艺本学的1年自己旅游给 然后打了一层人上的02 用以上了	选任二五本指指 6 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	201437前27月11 福化二、高和路(日)、(4) 本分孔16-(6) 麻魚	4、5月、1章合作、10章、10章、10章、10章、10章、10章、10章、10章、10章、10章	李明及13 型 15 3.4 大 12.45 C - L L. 16 16 5.4 13 17 安定者11、70月11	例金子· 可如和 着空者, 支煙者, 塞沒者, 装力。	うしくい 四之かい政心に使用ついる。 事	

煮拌锅 14公 我流水地。29 B应家和 。	东图水 200部	
ジアルチルスルフィネ 海路 まってルソータ ほしちか	- 昭石な西をマンモニウ	
ム 0.2をな たらなく メチルノタフラヒート 30をな エウ	エグルアフルレート 20者乃	
第一子コンチャンカラッチン ロロコ音声 ヒングエンシャ 気力	金馬用之空季に遭過	
1九03 1道1年 及底态混了はなに平道し	4 छे के। उठ देश ग्री अ	
12万応ユケはコエン(エ)の猪成・草素の(A)政会に近日当	11-2000 大の路	
· /4~×2222-1 An 部 (E) AT 成 年春の (B) 在今 1-31	FA 1: 11 5 12 10.00	
10] 2.建分成为100七,高500位 原に 18年前かの	红条语耳纹	
安夏12 生成三年、223 1点 化丁元三十九日出出二三篇7作	五班上 沈照 水洗	•
野歌(2) 订书(0)之各么。 同談与歌語 112方	河平(私)(4)3 岛南-	
12. 18 v Dr FF (Chr. to 28 a 65 a 25221-1	とこの高品のエチル	特別
アフィモナとしまなに管合金 ショをものメイルメタフフト	3271-1七活的市外中的	1 1133.
7-341 江洋社(のは 35音なのような人をアッセントセコの書のコチルアッツート	はいいいかないから	-9033

争例にこる範囲を詳細に説明する。

	特別 第49-90338 (8)
でファチェフキェフキー 40年度、工事・工事・工事・工事 10年 10年 10年 12年 10年 10年 10年 10年 10年 10年 10年 10年 10年 10	

	とるれたするは、よるものメランメリフルートをおかかんなでいれると	為3. 又 正統別上12 副指 29 A 棒 16 比 2 10 音 16 A 人子上1927	しートと 30時かのまデルアラルレートをも中心後 60部のメデルメラッタレート	ふかでかるマスエエをかけりま 10年ものメラルメラ211-1	20歳10の19ルアッリー・17年入後 70米12ルメラフォレートではかが存め	コサストに数(到(2)7 公正し、百に、通常ならしくを入の言語にて 30年	のよろいとララリレートとフロ東なのまちごフェルートとの芸芸入在、(cc計194121)	7年をおのメラレメラウリントと30至りのエラルアウリントとの生存合作(で77日)	192) 7256. 正川三年上至9211七年(民民民任任日)2人年(元.	工艺了京汽车之, 1.13人100000 夕雨町小人家麻神中了一次1051上21的尾口。	憲文は唐はいマトルまからのののであ、た、これはは当中の名まわる	正明 1元 15 5 5 5 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	つかいステアレート いむむ その畑・海南・ なりをして にヘンジュンラサー	· 16.2 近南小 府道 12.2 12.2 7 2.2 12 然下上,以下a致给作保下。	太衛配金上三位,亦門		11 (
--	----------------------------------	---	---	--------------------------------	---	---------------------------------------	---	--	---------------------------------------	--	---------------------------------	--	---------------------------------------	--	------------	--	------

表-| (11)我看《重春楼(4)春·春风花的童杏物《约》

	₩ ¥ ¥ €	5. 有人人的自己的。 5. 有心。——(5) 数	1.5年 年	•	69	н: 8.	ut.	★	1
192	HH.	## ##	KM.	£ 23	T. C.	マ玄	(S. #	3	8
	70	ਜੈ	-	4	<₹	97>	D) 50	۲,0	- « C
£	40	(F)) (1)	3.6	- 90	.3>	-	. 7	- ¢.
	*	, ne	2	3.4	98	99	, 0 <u>;</u>	6.	40
	<u>•</u>	9.6	9	3.9	. 🖎	ge.	796	å	9
	<u>~</u>	27	. 70	3.6	'ચ	8	, Å	6.3	۵
	<u>.</u>	70	. 0	4.	. «C	я.	da.	2.5	₹;
	\$	2		50 45	Œ	**	6	0 :-	∢
	S	•	. 60	1K	۵	**	8.0	0.15	Д

*1) 14 W. 29545-1

まないでかられた

24) 21-72421-21日12 日から20mg T- 9:5-1-15年(21-124, Catho, Ca 130, Ca 130, 25 130, 25 12 1 20 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	19 7-3ペンジングマキューテェス 用いて、「記録・「Tan part Clears of (2012年17年17年17年17年17年17年17年17年17年17年17年17年17年
---	--

· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
また同株は飛りにていかのりたいゆりしてとるのわり	306 E. 1.3 03 5 c程 1/1/3 2 念水 1 K. 11 8 合, 57, 22 1 5 人) 11 2 多
ニューエテルアリレートの代集をあるかわれていけをい	据代子以三为4子用小? 临折下33度 新野(A)1C)13 强烈了深岛口耳
1971によるこのむしから教験事成物が1911年99月	- 4中、 配竹後の牧房もで到7 か.1.0x、に影師((),の)?**ロ.16合
	18.8 みかりの から2配送の高いでは3×1113名と、「気にならばが
ひかのかりナチャンメタクリレート(のはめ)しからなる必然	121、海山沟沿海路1易(コレー)北沿星正路:跨球塔口
一般にある、電によるおかとそによりりしてものおのれーナ	27.2%-15 12 16 26 12 20 13 11 12 20 17 17 12
かいやつりしゃしの代表なった、つの都もかりメデンメタフリレ	春-2 (A)除瓜生(B)粉布块黄色(下花 A)的母鱼1
一十つなしまらずれいメタフリレナは移ってかれてクリレ	章合体 混合物の組み
	(月)本本 + (日)公本
	THE PARTY OF THE THAT STANDED OF THE CONTROL OF THE PROPERTY O
	(A) 56 14 30 A <60 88 02 A
	(e) 41 28 30 b (n) 42 02 0
	63 7 30 A <60 8.1 0.2 A
·	(6) 28 42 30 A 40 28.8 04 A
2	A 36 36 45 14 06 90 14 14 14 16 16 18
- VACCARA.	
(2.0)	19 2-7-4-27-16-1
	(75)

•		
	日期以西南岛之图-2-202. 2. E 京五京原外公司30分DI 202D	
	a.T.e.) 4.31.4.43.391 1 4.5元-22打·2·18. 6.4. 18. 18. 18. 18. 18. 18. 18. 18. 18. 18	
٠	sチャメチフリヒナ 24名と、ハーンチャアファレート 6室Dの (A)か、Mと 10	
	、老人の(の)ないかいいないことを行いている。そに 20名とのメナルメココ	
1	いたことの数のカーフッチンアクリレートとの天命念は、カラをひとつないの	
	ボールメラションニケンであいる場合は取りなメイトメラファリート	
	6者ル カーナイルエラッセート ユダギ語の(A)時人かと、20世間の(A)時かん	
	8553.5C時間 (2)2.A助 1年。	
	2 308hax3ex32n1-1 = 208ban-7 tw7211-1 ta83a	
•	なるとはなてかいからる用いているがんがのつからとはのようかようフェート	
	の場所加 3mm5とな A・2mitn-2用いこがまなでいたのし番	
	张生产的K. X42.1871115+ 568B, n-74147271-1 143D.A.	
•	(A) The Auto 304 page 1 x 7 w x 929 x c- 1 x 0 x 10 x 5 x 12 3 x c 2 x 5	
	御(11)2分割になる かんこのはおについて 京都の一1を同様で	
	<u> </u>	

'. ' .			医海	EACH A TOPE	4	6	88	Δ	88	2	# 1-2-6028 W.B.	7.4417982-1415數種幣	(21)	
•	ַ [4	(§)	A ST	9.2	7.9	70	7.0	0.4	2.6	26.45	रूम्	16.2	
			(%)		₽. ₽.	8.8	8.3	- 1	29.6	13.1	1	7307	के मानेड कर किंब हुत्त कि परित्रिय (१)	
		7 4	4)	Tires Melt	097	260	660	\$9	\$0	9,9		146	11/1/2	
			·	d lices	æ	R	AB	U.	AB	8			14 PA	
	后并全个不混合物。他	न (ब)क्रेश्		THH T	e	e l	7	7,	20	30		(月)改备年	1 1	(M.)
	154			Prof.	A-	2	77 .	, vo	14	14	\$115	5) 3	242	
जिल्ला रू	后外完	₩₩	·	ННА	77	\$6	Q.R.	٤٠	79	94	r- (A) 26	(य) १६६३(१४)	- F 16 P	
, w Me	•			公开各 30	(Ŧ)	(b)	(3)	(((3)	(2)	(10)	(印)	χ) (12)	てるとは名に発が面の大大をだる	it.

(4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4)	是-2·3· 结约1-5	宝爷例-2七间花石条件了第一七八年31分7章春何花春物10	からはははのののころかし、かってはなるとがけにはまえるーチに	ました。いつりかままましませるからなった。	元 (4)政 而 44/2-11 张 4 1311	二段至今物の組取。如七月桂	HAN MA SA BUADOS EDMA MARTYERS	(A) 50 20 30 A 9.3 02	(an) \$0.15 \$ 30 A 8.4 0.2	(m) \$0 1\$ - \$ 30 A 10.k 0.3	(0) to x 15 30 A 8.1 0.2	(P) 49.92 0.1 - 30 A 8.2 02	(g) 449 20 01 30 A 8.3 62	(22)
---	-----------------	-------------------------------	--------------------------------	------------------------------	---------------------------	---------------	--------------------------------	-----------------------	-----------------------------	--------------------------------	--------------------------	-----------------------------	---------------------------	------

77.4-4	1. 5. 40. H	7714-12124四译办2025(歌明(三)社会体114	1. 黄色	(1)	44		東部領一	3	
641. 1401	2	2 2 42	秦31、红星	15 T	2.4.	4 7 F	474		
rr#S	4	10) 於為自食人後 (4) 成分司行四重人司狗	P A低	क्रिए	Agia	a a	33		
	- 1	岭平分初点组成	3.7g.	2	4 of	170	100		
	(e) NA.A	← (A) A·A		·	(\$)		4	Į.	
这种格 多	HHAE	← MHA	E H A	Trusplateling	154	· 1	F. KRIND THE	2	
4. 學明帝	B 111							7	-1
3	9	20	20	¥.	< 60	4100	70	4	$\overline{}$
(7)	3.0	a q	12	R	460	4.0	70	₹	
							-		
7.5	4.5	7	97	₹.	69	9	20	₹ .	
大路在	·				,				Ţ.,
(11)	20	9	20	AB.	ΣÞ	8 हर	2.4	В	
{ c1}.	30	a .	ų,	4 B	9	39.4	9.6	. 🖸	1 7
 									7
113	٦	-34"AT	74212112	4					1
(引き)会	17	14m/1	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	4-1	Se th	50 1 g	14 A		Т Т
₹ (5 e)	17-30	事 16 ov t 7-3 0月 t v 次 25 50 50 -	-35/45	△ 12.41	1	和中原社	H	क्रिस्	7
\$ 4 - VA	72	子素明的4日 総公2の如5計算におい7.C.整何11に (26)	\$2 A 2	A 26 3	177	13 3	2.5C#	荷里片	1 1
Ļ		•	•			•			<u> </u>

2) 量公如在2012年前112年112年112年 五年有1938 在1278年1278年1278年1278年1278年128年128年128年128年128年128年128年128年128年12	2.为, たのづれ、私向でうか合てきます中は、男後ののく可能であれた。 3) 本のはあれて一、(年の事合権 2/5) できむ 1182年781 (1444)	ようフリナート: アランエン: スケレン天軍合併711年、メラナレンC200 三妻とも32ともが) 10音な みょい・オッケルは過メレカン・41.形立	香り(よるな、エス・キントを在者はしま名は、フ・チャステアレート(のとD. おきをお聞き はいいい・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		などがなるからありまるは可要的にあっていてトレの表面 は多番を女はかが、政がはなけられたか、ない、就知のた	なるかものは置む削物後、331時112-7-1-1-1、の花面が107系 カンコローコーコの製造にでいた。 20-5、対す34かほんす	をこくにより子が101 中生な選挙のい可能でいか。 を 15 4c C= 1. 初間 (すいまる度 1200) 100台上 会議学注注 (29)
X12 72995-4	*(3 Z4ce *14 m-7-44x328c-1	よほ かですいかい メモルハンソモルル そ16 エガレングルはコールリンドキョリルート	7番珍1-6 至紫的に1、21覧られる弱々の2002沿4単にの、2、一個1と12 度110例	22. 分的1年15日/017 图在18人 の移行道系の以下に示了。	以有他在全工的基金分配的第一位工作主。 1)宣传到一片后,不是为 10.20年等中国人的主义的	1年 Lan Brite E フレスレタカベル対象がつ 行歌 12 12 でにて引張 注発 (31 提試度 1907名 対音 28mm) 3行・エレンス 対 対例	合1ない場合の1年度かと200万7、からのに打12打が何イ23を含む。

東南部-6

6. 麻剌山頂の日野

印 網 書 1 通

② 鬱 任 秋 「適

30 kd மினிக் 1 க்

7. 前配以外の発明者及び代録人

(3) 希明 滑

住的 広島 果大竹 5 票 川 3 丁日 2 ·· 1

氏名 草 田 类

住所 広島県大作市県川 3丁目2-4 三菱レ1 甲ン中紙アパート

五 4 的 TO? 我名 最 谷 川 東

(2) 代 塘 人

住 所 - 東京都路区芝都等町13番地 静光虎ノ門ビル

10 M 504-0721

氏名 舟程士(7210) 西 館 和 之

住所 同 所

氏名 弁理士(207.0) 内 田 年 身

住所 阿所

氏名 弁理士(7107) 山 口 昭 之

手 鏡 确 正 書 (方式)

昭和48年5月/2日

特許庁長官 三 宅 華 头 脈

1.事件の要示

配和→ 8 年特許顕於 0 0 1 1 6 1 号

2.疑明の名称

塩化ビニル素物動組成物

8.細正をする者

事件との関係 物許出願人

名称 (608) 三要レイヨン株式会社

氨代 燁 人

使 所 東京都際区主学学的18条地 . 舒光虎ノ門ビル 電話 504-0781

6.福正の対象 卵細書金文

7. 補 正 の 内 容 金文補正明細書を提出致します。

8.森附春瀬の日祭

全女单作用期电



1. 発用の名称

進化せニル系樹脂組成物

4. 骨許嗣求の範囲

1-(1) おり塩化ビニルあるいは少くとも80ヵ (素量ラ、以下同様)以上の塩化ビニルをま びこれと共重合可能な単素体との共成合体、 またはこれらの場合物90.9~70部(食量 毎、以下同様)、みらびに

(1)

ボリ塩化ビニルは物型的性質、化学的性質に優れているために広く用いられているが、加工事度が無分解素度に近く、成形加工機能が狭いばかりでなく、ゲル化速度が遅い等の薄々の加工上の問題を有している。可塑剤の服がが、これらの欠点の一部を辞決することはよく知られているが、可塑剤の健先、進散等の問題があるほかに、保証的性質が低下する。

一方、いわゆる加工物性の向上を目的として、 するわち、試験品の表面を平滑にし、長時間に真 る成形工程を続ても変らぬ光沢を保持さしめたり、 がか化速度をはやめたり、頻敏りを可能にしたり する目的を以つて、後来から塩化ビニル樹脂と相 能性を有する共享合体のいくつかが加工助剤とし て検討されてまた。

しかし、されらはいずれる意大を欠点を有して いる。 即ち、メナルメタタリレートとステレンと

ens'

特別 昭49-90338 (17) は(1) より塩化ビニルあるいは少くとも 8 0 9 以上の塩化ビニルかよびこれと共重合可能な 単量体との共変合体、または、これらの混合 物 9 9-9 ~ 7 0 部、ならびに

10

8.発明の評額な説明

本発明は良好を加工年極を有する塩化ビエル系 物能促使他に関し、詳しくはメチルメタクリレートの重合体成分例を与びにメテルメタクリレート (4) 9 0 ~ 5 5 5、アクリル使エステル(6) 10 ~ 4 5 ランよび(4), (6) と共連合可能な他の単量体(4) 0 ~

(8)

・ の共富合体を用いる方法(特金昭88~4148)は、この共富合体認知による常融粘度の低下性穏く無かであり、成形品の表面を平滑にする効果がいまい、ステレンとアクリョニトリルとの共賞合
5 体を加える方法(特公昭39 5 3 4 6)は、樹脂成物の熱安定性を延化するほみ、ゲル化選収や課飲り等の知工特性を改善しない。

(4)

.

-235-

ナる。との意味で軟質分野への適用は咳らて困难 である。

本部判者等は加工時性の良好を塩化ビニル系物 脂組成物を待るために、加工助剤の組成やは造に 間し、広範囲を検討を行つた筋栗、メチルメタク リレート(4)、アクリル性エステル(b)、メチルメタク リレート(4)、アクリル性エステル(b)、サナルメタク でこれらと共重合な他の単量があるは なる共成合体成分(4)からなる二段を合いいた なる共成合体成分(4)からなる二段を合いいた なる共成合体成分(4)からなる二段を行いいた なるが関の塩化ビニル組成物においても優れた分 を付いるというでいる。 での引張伸延が大きいなどの優れた加工特性が得 でいるととを見いした。

本鶏明に係る組成物は、

(D) ポリ次化ビニルあるいは少くとも80多く重量を以下網接)以上の複化ビニルとこれと共産合可能を単寸体との共産合体をはこれらの混合物99.9~70部(重要部、以下網線)と

(5)

. ā

樹脂 組成物中の 構成成分 側はたのようだ調査することができる。

- L メテルメタクリレート(A)とアクリル銀エステル(B)とを主成分とする共産合体(A)を乳化量合後、その賃舎系にメテルメタクリレート (A)成分)を添加して宣合するか、もしくはメテルメタグリレート((B)成分)を乳化量合後、その賃舎系に上記(A)の単量体成分を最加額合する。
- 2. メテルメキクリレート(a)、アクサル酸エステル(b)を主成分とする共重合体(a)かよびポリメテルメラクリレート(b) 両者の単条体成分をそれでれ別量に乳化質合金ラテックス状でプレンドし、展図する。

構成成分型の共更合体(M成分中、メテルメタクリレート(A)が00~55分でアクリル酸エステル(M)が10~45分であることは、塩化ビニル系質能無成物に優れた連明性を与える為の大切を要認である。アクリル使エステル(M)が上記上級量を超

福制 昭49 - 90338 (18)

20

15

29

15 投を引うことなく、これに接々の加工特性を付与し、しかも、値度塩化ビニルのみならず飲質塩化 ビニルに対しても優れた分数性を示し、最致分野 への加工時間の進出を可能ならしめた点にその変 遅がある。

20 以下、本岛明氏派名樹脂相成物の詳細を説明す

(0)

- * えると版化ビニル樹脂との相談性が低下する結果、 塩化ビニル系制脂との混合物の透明性は価値に悪 くなる。しかも、耐熱強色性が悪くなるなどの加 工上の問題をもたらす。
- 本務例によるメナルメタクリレート側を30~ 55まとする思想は上記からも明らかなように、 優れた透明性、耐熱性色性ならびに分散性を得る ための必須要件である。
- 以上の乗由からアクリル酸エステル(の)は45 g 以下でなければならないが、未ゲル化物の発生を発金に防ぐ為には、少くとも共重合体の最分中に10 g 以上存在しをければならない。これらの事実は実施性中の表~1,2,3に示されている。

(7)

(8)

用いることができる。

(A) 放分中にはメチャメタクリレート(A) かよびアクリル酸エステル何の他に、本発明の特徴を譲わない、事業体(A) としてもまく、単量体(A) としては、例えばスチレン、不能和ニトリル、ビニルスステルなどのモノオレフインもるいはジピニルペンピンエチレングリコールジメタクリレート等の対象体ならびにカーナチルメタタリレート等の対象ト、ユーエチルへキシルメタクリレート等の対象トンギが挙げられる。

共産合体(A)成分とメテルメタクリレートの宣合体(B)との関合は、(A)成分が98~51%に対して、(B)成分が1~498である。(B)成分が49%以下であることが、未かん化物の発生を防ぐために必要である。49個を超えると、表かれた物が発生し等に数異配合での分数性が考しく低下する。

ゲル化速度や高温での非変を大にする等のいわ ゆる二次加工性に優れた効果を得るために、側成 (9)

量体成分のいずれを先に重合してもよい。

重合体混合物を合成する場合は(A)。(図画単層体成分とをそれぞれ別側に乳化重合後、両重合系をラテックス状で混合して、選折し用いるのが好ましい。(A)成分の電合系と(図成分の重合系をされぞれ、独自に塩析後、分体状で退合したものを用いたり、進化ビニル系衡量との混合時に固者を同時に加えたりしたものは優れた加工性を示さない。

近化ビニル系樹脂(I)と(A)成分をもび動成分とからなる連合体組成物(II)との混合方法は一般に行われている方法に従つて行うとと水でき、特に動協力はない。得られた塩化ビニル系樹脂組成物は安定制、滞削耐雪準強化制、可塑制、着色制、充填剂、免肉利等を加え、もしく仕加えずに成形に使用できる。

以下、実施例だついて、本発明を詳細に説明する。

完 施 例 1

特別 約49-90338 (19) 分は少くとも1を以上を使用する。1を以下では 分散性は良好でも二次加工性が劣る。かくして、 例成分と例成分の相利効果によつて分散性、透明 性あるいは二次加工性に優れた組成物が得られる のである。これらの事実を表 - 1 , もに示す。

5

2 D

(4) 成分と個成分からなる二度 集合物の合成接社20 通常のグラフト宣合の方法がとられ、(A)。(B) 海阜 (10)

4 ダ塩 1.5 部、過硫酸アンモニウム 0.8 部ならびと テルメラクリレート80m、エナルアクリレート 80部ューオクチルメルカプメン 0.0 3部とを仕 込み容滑内を密案にて関すしたのち、単件下反応 5 容器を85℃に昇麗し、4時間加熱操拌して反応 を完結させた。(『』の特成要素の共命合体仏成分 の問題)その後、メチルメタクリレート108 (個)の構成要素の個能分に相当)を80分間で注 親添加し、緑加镁更に1時間80分離枝復神した 10 後、冷却し生成ラテフタスを塩化アルミニウムを 用いて堆断し、押消、水流、蛇峡して、統特(4)を 得大。同概な操作机で試料(10)、(c) 全會成した。但 し、武将側は50部のメチルメタクリレートと B O 部のステルアクリレートとを現代項合移、8 O 15 配のメナルメタクリレートを減期収合したもので あり、欧科仏は38部のメチルメメクタレ・ 80帯のエチルアクリレートとを乳化量合従、45 部のメテルメタクリレートを抵加を合させたもの である。又此使例として同様な無合操作にて10

リレートとを集合後、80部のメテルメタクリレートを報加重合させて比較例(1)を、10部のメテルアクリレート、20部のエテルアクリレートを重合後10部のメチルメタクリレートを動き合きせて比較例(2)を合成し、更に、通常の利化を合か方法にて80部のメチルメタクリレートとの共20分かと30部のエテルアクリレートとの共20分かと30部のエテルアクリレートとの共20分かのではリノテルメタクリレート(比較例(5))を合成した。

上記試料を 0.1 を /1 0 0 m クロロホルム 標根中で 2 5 ℃にて構定した最元性度はいずれも 8.0 ~ 4.0 の間でもつた。上記試料の各 8 部を ポリ塩化ビニル(平均重合度 7 1 6) 1 0 0 師、ジプテル錫マレート 1.8 部、プケルステアレート 1.9 部 その 信得 剤 0.7 部と共にヘンシェルミギサーにて混合し内温 1 2 0 ℃にてプレンドを終了し、以下の試験に供した。

又、軟質配合としては、ポリ塩化ビニル(平均

(18)

表~1 (4) 成分の前合後(8) 成分を添加電合した例

	= 0	全重合	₩ Ø	組成		220	Ľ	46	世
	(A) #	分	← (18)	成 分	* 4	+ 5	* (+7	
科科	#3 #3	*2 E&-	MDALA	#9 Pup/q	米ゲル 化 物	熱着	(4) ♣ #11	例 ゲル化 時 風	快費配 合分數 性
本乳明例									
(a)	70	80	10	8.5	٨	>60.	8.0	0.2	
(%)	50	3-0	80	8-8		>60	8.9	0.5	A
(e}	8 5	20	45	ñ.4	AΒ	60	9.2	0.2	AB
比較例			ļ -						
(1)	10	9 C	60	3-8	a	2 5	9 6.2	04	BC
(2)	10	2 n	7 ()	3.8	c	8.0	243	0,8	Ð
(3)	90	70	Ð	1.2	٨	20	40.1	3.5	А
(4)	70	8 0 -	g ,	2.8		5 5	188	3.0	
(5)	0	u j	1116	3.5	D	>60	8.0	0.15	3 D

- *1) メモルスタグリレート
- *2) ニャルアッリレート
- (3) カ = 0,1 のダイ1 0 0 ± クロロボルよ中での場面(まるで)

5 以上の塩化ビニル樹脂和成物を用いて加工性を 検討した差果を表ってに示した。

以下余白

15

(16)

- #5) 上記でダッートを # × 8 ax に切りてかえ 終のわくで国定後3 * 5 でに 講報したヤヤ ーオーナン中に入れ能着色の関始時間を測 定した。 > 4 5 は 5 0 分組過級に無着色が 開始しないととを意味する。
- #6) 上記エーダイシートを185℃にて加圧 プレスして単さる=のプレス板を作成し JISK - 671 4K単じて動価を測定した。 基備の小さい組造明性に使れている。
 - (7) アラベンダーデクスナコーダーを用いて、 機能の観覧199¹⁰、個転数39 FPF 、光機 最80g、子煎5分の条件下で稠定したと きの影響の抵抗が最大値を示す迄の時間份 を使わす。数値が小である窓がル化が早く

(18) . .

(13)

加工が容易であるととを示す。

#8) もインチロールを用い、160×155℃ の条件にて10分間温軟鉄、得られたロー ルシートを185℃×10分の条件で加圧 成形し得られたプレス板中の未ゲル化物を 内観判定した。Aガ分散性の良いもの、D は未ゲル化物が多数駆められるもので、B, Cはその中間点である。

この結果より、本発明例は、(A)成分中のエチルアクリレー》が優位量の比較何あるいは一般定合 物代数べて分散性、透明性、熱療色性ならびゲル 化特性のいずれだおいても便るととが明らかである。

奥特约2

実施例1と関係を反応容易を用い、素容水200 部、ジアルキルスルフオ変和酸エステルソーを選1.5 部、過級機アンモニウェ 0.2 部ならびメテルメタクリレート 8 0 部、ュープテルアクリレート 2 0 部ューオクテルメルカプタン 0.0 1 部とを仕込み発来下 8 5 でにて 4 時間総級機群し、重合を(17)

なる飲料(**) を合成した。

さた同様な操作にてもり部のメデルメチタリレ ートと80部のトープチルアクリレートとの共常 合体10回とポリナチャメメクリレートの80部 とから最終生成物がメナルメタクリレート28部 とロープテルアクリレートもも部からたる仏は分 と80部のポリメナルメタクリレート(陶品分) とからなる比較例 (6) を更に80部のメチルメタ クリレートと80部のロープチルアクリレートと の共重合体でも節とポリメテルメダクリレート \$ 0 茲とからメチルメタクリレート 1 ↓ 都、 a -プテルフクリレート 5 日部、ポリメチルメタクリ レートR0部とからなる比較例(7)を調製した。 との場合、ラテックス製合物を塩化アルミニウム を用いて塩析する祭、試料 (d) , (e) は種めて容 鼻に塩折し乾燥器の敷炭も良好でもつたが、比較 何(6)。(7)では、混合物の乳掛けのガラス転移 | 展皮が常量以下になる為れ常量で塩折しても基限 物は薬器し易くフレータ状を呈する為に乾燥袋は ヲヲプシャーにして母呼してその特性を調べた。

3 完結させた(公成分)。同様な条件下でメゲルメ タクリレート180部のみを置合させる(例成分)。

6日 昭49 - 90338

15

20

上記の成分のラテックス70部と側成分のタテ ツクス80部とをラテックス状で混合後、 塩化丁 ルミニケムを用いて塩折し試料(4)を合成した。 舊 つて最終生成物においてはメテルメダクリレート 5 6 班とナテルアクリレート1 4 郎の仏成分と 8 0 部の間成分との重合体混合物となる。同様に してもの縁のメチルメタクリレートともの組のる ナチルアクリレートとの共政合体での部をもの 部のポリメテルメラクリレートとラナックス杖で 混合し移動性震動がメテルメタクリレートもも都 とロ・ナナルアクリレート28部の仏成分とるむ 副の個形分との重要体限を物からなる無料の多金 成した。さらにBO部のメテルメタクリレートと 1 0 個の D = プテルアクリレートからなる共重合 体での部と30部のポリメチルメタクリレートを ラアツクス状で混合し機終出級物が、メチルメタ クリレート 6 8 邮とn - プテルすグリレートで部 の以成分と30部の国政分との重合体基合物から (18)

' 衷 - 2 (4)成分と例成分との重合体温合物の例

	}	重合体	島台物	心組成	ļ "			特性	
	Ì	(A) 成分	-	(6)成分	7 "	я .	L	7-7 126	
5	武科番号	ММА	B4¥ ₩Ô	+30414	表9**ル 化 梅	份 熱情 色作	(# ##	99) ゲル化 時間	軟 智 分取性
	本祭明例								
	(at)	58	14	90	٨	>80	68	43	A .
	(+)	48	28	80		80	98	0.2	A
	(e ₁)	68	7	80	A	>60	82	62	AB
10	比較例								
	(6)	2-8	48	80	A	40	288	0.4	A
	(7)	14	5 A	80		25	#6.3	0.6	A

#9〕 ニープテルアクリレート

(V成分中のカープテルアクリレートの量の多い 比較例(4) 、(7) に数べて、メチルメメクリート トの景が多い本発例例(d)、(a) は最低が少なく 透明性に優れてかり、熱質色性も優れる他ゲル化 時間も早く加工性に優る。

特例 昭49-90338 (22)

装飾到 8

実為例1と何僚を乳化剤、触難、反応容易等を 用いて、80都のメテルメダクリシートと20部 の n - プチルアクリレートとの共t 合体(以成分) ならびにポリステルメタクリレート(側皮分)と を乳化量合法によつて合成した。この共用合体 **(闪成分)9 0部と、ボサメチルメタクサレート** 10部とをラテックス状で混合模塩析して最終生 成物がメナルメダクリレート788m~ブナルブ **メリレート18節の似成分と10部のポリメチル** メタクリレートで側が分うからなる政科はを開展 した。同様にして上記共重合体の15部を45部 のポリメナルメタクリレートと混合して、最終生 成物が、メナルメククリレート±±部、 m - ブナ ルアクリレート11部の山皮分と4を部の側は分 とからなる以外側を開製した。武将側は実施側を に用いたものと同一である。又、上記共貢合体の 80部を10部のポリメテルメスクリレートとう **ラックス状で混合し最終生成物がメテルメメクリ** レート24年、nュナナルアクリレートの家の仏

1 成分と、7 0 部の(D) 成分とからなる比較例(8) を、 同に3 0 部のメチルメタクリレートと8 0 部の m-プテルアクリレートとの共産合体 8 0 部をポリメ テルメタクリレート 1 0 部を混合し、最終生成物 5 がメチルメククリレート 6 亿、m - プチルアクリ レート3 5 部の(4) 成分と、7 0 部の(B) 放分とから オる比較例(9) を調製した。

又、80階のメナルメタクリレートと10部のコープテルブクリレートとの共 首合体を塩化アル10 ミニウムを用いて塩新しその10部とおりメチルノタクリレートの塩新物30部とをヘンシルミキサーを用いて要求せて温金し、最終生成物が、メナルメタクリレート50部、コーナナルアクリレート8の粉体温合物からなる比較例(10)を飼製した。以上の試料について、実施例1と同様な様化で塩化ビニル樹脂との混合物の加工性を検討した。結果を表ー8に示す。

(21)

(88)

表 - 8

	最終電台包	成合物の	飢餓	<i>t</i> m	ī	49	性	
	(4) 成分	+ (8)	政分					
武辉港号	MA	₿₽ሉ ተ	MBKA	来 テ ル 化 物	部 熱糖 合作	(4) 48 (M)	例 ゲル化 年 間	飲 有 分數性
本発明例								
(r)	72	18	10		>66	0.0	0.2	A
(d)	56	14	80	٨	>46	8.8	02	۸
(gr)	44	11	45	EA	>60	8.2	0.2	AB
比較何		12.00						
(2)	24	8	70	С	>60	8.8	0.2	D
(9)	6	24	70	AB	50	896	0.5	A.B
40	-50	14	80	n.	00	181	86	C

関連分が困惑分より多くなると未アル化物が多くなる(比較例因)、又、囚服分中、アテルブクリレートがお収量になると特に豊値が大となり、透明性が損われる(比較例例)。

粉体状で風行した場合は特に来がん化物が発生 し易くなり透明性、熱層色性もファンクス状での 集合物に放べて劣る。とれらに対し本発明例は第 べての加工等性を満足している。

英雄何4

間様な操作にて70種のメデルメタクリレートを重合後、メデルメオクリレート10種とエーデテルアタリレート30部との級加速合して比較何 (i)を、又、80番のメデルメタクリレートを重合 表20番の3~エデルヘキシルアクリレートを乗

(28)

加州台湾せては神経(12)を翻訳した。 近年(20) 1と同様な操作にて加工性を検べした。 編果をデールに加す。

表一生 图成外の舞台诗(周明外の横原首台の例

Ì	二段	平台物	O 44 W	ļ	ton D	. P	第一性	
i	的挺力	٠	W)成分		μη .s		y 1	
试料 掛特	→ ANBIG	MWLA	*10 •22HA		が が 発 発 色 供	(特) 景 (和)	が アルバ 時 5:11	*************************************
去學術師							1 · ·	1
(h)	10	7 0	2 0	! ^	>40	8.5	(1)	
(i)	8 0	5 0	20	٨	>60	8.4	01.3	
சு	# 5	a 5	20		66	8A	0.2	
1.404%								
··p	70	10	20	AB	4-5	338	(14	8-
11.5	30	A	2.6	AB	80	84.4	0/6	9.

#10 2 - エチルヘキシルアクリレート (A) 成分中、2 - エチルヘキシルアクリレートが 機位量の場合、すないち、比較例(111)は19で (25)

表~5 W0瓜分のモノマー組取の例

	<u> </u>	(銀合体混合物の組成						<u> </u>	加工等在			
人 行 字号	1					#15 DVB,	⇒16 EDMA	+ (時使分 M54A	来 90 pu 作和	(4) 20 (4)	**リ ゲル化 時 岡	
n)	5 ព	20	_	_	_	- '	-	80	A.	88	02	
(11)	5 0	15	5	_	-			80		8.4	0.2	
(=)	50	15	_	5	_	-		 8 m		105	ณส	
(=)	50	5	-	-	15	-	_	3.0	A	81	0.2	
(p)	499	20	_	_	-	0.1	_	A.O.	A	92	Ø.S	
(q)	499	ΘĄ	_	_	_	-	-0.1	80)		3,9	₽¢.	

*11 メチルアクリレート

*12 799 = = + 1 n

*13 スチレン

村十 ガナルメタクリレート

*15 ジゼニルベンゼン

*16 エチレングリコールジメタケリレート

美角侧形

本華明によつて けられる根 4 心加工券 12 回つ に

利用 M449 --90338 (24) 舞爾が大で振男性が劣る時本、無当的な代告名こ とが大きを失点である。北紋湖 (12) についても同 様々ならが言える。2・エテルヘキシルアクリレ ートが原位「にたるようまや分か付えない本な順 をは歩べての加工性性にいいて出め側に横る。 をは歩べての加工性性にいいて出め側に横る。 を毎年5

「客解側を占領型を条件で乗りるの形でような単分化用を折り、例、例、(0)、(0)、(0)を こし、加工な供をつ対した。 サリをだっちに示す。いずれる加工性は自体であった。

以下介值

10

(26)

す、一部を: て実施例2で合成した武闘(d)を用いた場合の検討な来の以下の示す。武闘(d)を育ま血媒合を比較的としてある

- 1) 実務例1 化ポした物件ので25 mm 押出的化で成当したす。ダイシートを1 mm 原に加圧プレスしまりべい設当を作取して125 化がで引収試験(引張速度50 mm/h、試が20 mm)を行ったところ、資料(e) を含まない場合の値でが200 がであるのに対して紹料する 8 2 2 2 2 2 2 2 3 4 4 4 6 0 5 の 使販金示した。
- 3) 更に加圧プレス板を用いて160世紀加塩家 実際成形をおとなったところ試料(d)を含まね ものは簡単に向れ四部不足であったが試料(d) そ3項金の複料は呼吸りががってあった。
- #) ボリ海化ビニル(平均散合製で15) 90 船。 MSS 開催(メテルメククリレート: グタジエン: スナレン共東合称勝: 「メッテレン C - 20 D」。 三歩レイヨンK.K 製) 10 部1:14 びオウチル 展 メルカナテに茶を定別 1.5 年、エポテン系を注 刻 1.5 階、ナチルスナフレート 1.0 部 - 指動句

(27)

のボリグリコールエステル 0.6 部で財料 (d) を 1 都混合レナリーがのブロー成形機を用いてプロ 一成形性のテストを行つたところ、試料 (d) を 含む場合は8 時間運転してもプローポトルの設 面は失事を光沢があり成形性も良好であつたが、 試料 (d) を含まぬものは運転開始後、約1 時間 でポトルの要節が肌変れし、フローマークが顕 者になつた。即ち、試料 (d) を協合することに より長時間、安定を運転が明まする。

- ●)塩化ビニル製圏(平均布合果 1 2 0 0) 1 0 0 部、 頻系安定剤 2 2 部、 プチルステブレート 0.7 部、ステアリン根 0.8 部分上び市販の耐機 性耐調整性改質材 1 0 年と共に試料 (4) を 1 部 退合し、 4 0 m 押出機にて中空パイプを成形したところ、 表面つかの良くかん他の & んだパイ プが長時間に促つて成形できた。 試料 (4) を含まれるのはフローマークの多い光沢のないパイプを与えた。
- 5) 実施例1で示した軟質配合にて試料(d)を 8 審合むロールシートを同様及条件で作成後 8 mm : (89)

6) 酢酸ビニル含量10分の塩化ビニル系共真合体(平均重合度600)100部、ジプチル編 5 マレート 8.2 銀プテルステアレート 1.0 窓、ステアリン酸 0.5 部と共に試料(d) 8 部を温合し、得られた増化ビニル系樹脂組成物の炉ル化速度をプラステコーが一を用いて測定したところ 0.2 分で温敏低値が最大値を示しがル化は良好であった。 試料(d) を含まれるのは、ゲル化が遅く、医棘低抗が最大値を示す窓に3 5 分裂した。

停許 出順人

三歳レイヨン株式会社

等許出籍代理人

 弁理士
 育
 木.
 朗

 弁理士
 酉
 歸
 和
 之

 寿理士
 内
 田
 幸
 男

 寿理士
 山
 口
 路
 之

 (80)

This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

☐ BLACK BORDERS
☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
☐ FADED TEXT OR DRAWING
BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
□ other.

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.